

令和6年度分 指定管理施設の管理運営状況(年間)モニタリング評価表

1 施設概要

施設の名称	浦添市立内間児童センター
指定管理者名	株式会社オフィスハート
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日

2 利用状況

利用月	利用者目標数	利用者数	利用率%
4月～9月	6,873	3,698	53.80
10月～3月	6,120	2,505	40.93
合計	12,993	6,203	47.74

3 収支の状況

	予算額	実績額	差額
収入			
指定管理料	16,233,400	16,233,400	0
利用料金	20,000	8,500	11,500
受取利息	0	0	0
収入合計(A)	16,253,400	16,241,900	11,500
支出			
人件費	11,676,400	11,625,795	50,605
外部委託費	1,040,000	1,504,525	-464,525
その他経費	3,537,000	3,024,445	512,555
支出合計(B)	16,253,400	16,154,765	98,635
収支合計(A)-B)	—	87,135	—

4 精算額 87,135 円

5 自主事業

事業名	内容	利用者数
木育推進事業	乳幼児から小学生中高生まで、すべての利用者に向けた健全育成のための木育推進事業	6,203
内間こども食堂	毎週土曜日、浦城で弁当を160から200食作り、配食し、食のサポートを続けている。	2,430
うちまアクアリウム	海の生物を美ら海水族館さんサポートで立ち上げ、継続。水質検査から飼育までを体験。	6,203
生き物育成事業	あたたかみのある生き物にふれ世話をすることで、命の尊さを体験でき幅広い年齢に好評。	3,101
図書の日	あえて本を読む時間を月に1回設定。本離れが進むなか、学びのきっかけにしたい取組中。	195
わくわく出前支援	木育おもちゃも引き金となり、内間こども園が子育てひろばで定期的に出張で来館してくれている。	129
合計		18,261

6 指定管理者の分析(サービス向上の取組等)

<p>小学校から少し離れた立地、かつ自治会でも遊べるという性質上、利用者層にかたよがりがあり、年度により人数の増減もあるが、大学コンソーシアムとの連携により、ボランティアの大学生が活動に参加するようになるなど、安定的に良い交流が作れている。</p> <p>朝8:00開館の試みなど、地域の要望をうけた行政の取り組みに共に取り組んだほか、利用者の利用年数が長い点が特徴としてあり、受託時より変わらない「健全育成のための木育」への取り組みなどさまざまな事業に成果が見られる。</p> <p>指定管理6年目に入り、地域の声を受けてベテランとなった職員の再教育等にも取り組み、目的に合った事業を効果的に行い、利用者からも高評価を得られている。</p> <p>自主修繕(ホール壁面、網戸増設、街頭等一部電気(LED化)も段階的に行っており、古さの緩和にもつとめており、今後は水捌け対策、入り口の整備、トイレの様式化、(電気(LED化)を含めソフト・ハード両面から引き続き管理運営をしっかりとこなってゆく計画。</p> <p>同時に、プレイルームに網戸がないため虫が多い点、プレイルームの水銀燈が切れたが修繕が困難な点など、施設の快適化は優先順位を相談しながら引き続き、管理元行政と相談し対策を進めたい。</p>
--

7 項目別評価表

市評価年月日 令和8年3月3日

指定管理者と市が評価する。(4:優良 3:適正 2課題含 1要改善)

施設の状況により、項目内容は変更する場合がありますが、25項目数は変更しない。

項目	維持管理に関すること(年2回以上) 【適正性】	自主評価	市評価
①	法令等を遵守しているか。	4	3.5
②	労働環境は適正か。	4	3.5
③	収入・支出の取扱は適正か。	4	3.5
④	年間事業計画のとおり業務を遂行しているか。	4	3.5
⑤	開館時間、休館等は適正か。	4	4.0
⑥	利用者の個人情報保護は適正か。	4	4.0
⑦	日常の事故防止、安全対策は適正か。	4	3.5
⑧	日常の清掃は適正か。	4	3.5
⑨	防犯・警備業務は適正か。	4	3.5
⑩	備品の管理は適正か。	4	3.5
⑪	施設の維持管理(修繕)は適正か。	4	3.5
⑫	危機管理体制(緊急時対応)は適正か。	4	3.5
⑬	施設の使用許可、使用料の減免は適正か。	4	3.5
⑭	利用者に対する接客や職員態度は適正か。	4	4.0
⑮	施設の維持管理に係る人員は適正か。	4	3.5
⑯	施設の定期保守点検は適切か。	4	3.5
16項目	小計	64	57.5

点数を記載する。

項目	経営等事務処理に関すること(年1回以上) 【効率性】	自主評価	市評価
①	適正な経理事務であるか。	4	3.5
②	省エネルギー等環境配慮に努めているか。	4	3.0
③	支出の減少を図る取組を行っているか。	4	3.0
④	職員の資質・能力の向上を図る取組をしたか。	4	4.0
4項目	小計	16	13.5
項目	【有効性】		
①	施設の設置目的が十分に達成できたか。	4	4.0
②	利用者の意見を把握するしくみが確立しているか。	4	3.5
③	協定は遵守しているか。	4	3.5
④	利用者の満足度はどうか。	4	4.0
⑤	地域のため貢献しているか。	4	4.0
5項目	小計	20	19.0
25項目	合計	100	90.0

8 評価基準

(前ページの25項目(年間)合計を100点満点とする。)

	評価点	評価内容
項目別評価	4	法令等を遵守し、計画された業務水準を超える指定管理者独自の取組を実施するなど、特に優れている。
	3	法令等を遵守し、適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準のとおり成果を上げている。
	2	法令等を遵守しているが、指定管理業務の一部に課題がある。
	1	法令等を遵守しておらず、改善の必要がある。又は年間を通じ計画された業務の水準を達成できなかった。

ここでの「法令等」とは、法令、条例、規則、協定書、仕様書、事業計画書等をいう。

	評価		評価内容
総合評価	A	優良	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ90点以上である。中間評価の場合は、53点以上とする。
	B	適正	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ75点以上90点未満である。中間評価の場合は、45点以上53点未満とする。
	C	課題含	市の項目別評価に2点が1つでもある。
	D	要改善	市の項目別評価に1点が1つでもある。

9 市の総合評価

評価	評価コメント
A	<ul style="list-style-type: none"> ・おおむね適正に管理運営していることを確認した。 ・法人の特色を活かした施設運営が行えていると思いました。 ・雇用契約書や勤務条件通知書の内容も就業規則に沿っていることが確認できた。 ・利用者アンケートの満足度で職員の対応の評価が高く、自主事業を通して利用者や地域住民との交流も行っているところも評価できる。 ・昨年度と比較して利用者数の減少が見られるので、分析を行いながら取り組んでいただきたい。